



# ほっかい

—水とふれあい通信—

◇発行者／岩見沢市 6 条西 7 丁目 北海道土地改良区

TEL (0126) 22-2400 FAX (0126) 22-8012

URLアドレス <http://www.midorinet-hokkai.jp>

◇印刷／弘文社印刷株式会社 岩見沢市 5 条東 11 丁目



## 『農林水産省農村振興局長表彰 受賞！』

～全国土地改良岐阜大会において表彰を受ける尾田理事長～

### 主な内容

令和元年度第1回臨時総代会開催 .....	2
平成30年度決算ほか .....	3～6
第18期新総代名簿ほか .....	7～8
人事通信 .....	9
第14回ウォーキング開催 .....	10

改良区の現況	
地区面積	33,206ha
組合員数	1,998人
平成31年4月対比	△7人
令和元年10月1日現在	

# 第 99 号

## 令和元年度 第1回臨時総代会開催

令和元年度第一回臨時総代会が、8月27日岩見沢平安閣において総代84名(定数106名)の出席を得て開催され、議長に浦端貞利氏(岩見沢市・第4区)、議事録記名人に長内浩司氏(岩見沢市・第3区)、岩倉昭彦氏(南幌町・第5区)を各々選出し、報告1件、議案19件について慎重審議の結果、原案通り承認決定されました。



北海土地改良区理事長  
尾田 則 幸

## 開会の挨拶

改めましておはようございます。臨時総代会の開催にあたりまして一言、挨拶をさせて頂きたいと思ひます。総代の皆様方におかれましては農作業も大変お忙しい中、また色々ご予定がある中、早朝より出席を頂きました。改めて感謝と御礼を申し上げる次第であります。また、常日頃より改良区の事業運営に対しましても特段のご支援、ご協力を頂いております事につきましても衷心より感謝と御礼を申し上げます。

さて、今年は非常に雪も少なく、春先から良い天候に恵まれて、そして植え付け作業等も順調に推移をしたところであります。天候にも恵まれて、農作物全般に良好な状況の中で推移をしたところでありますが、ただご存知の通り、今年は非常に雨が少なかったという事で大変な干ばつになるのではないかとという事で大変心配をしたところでありますが、7月後半になって麦の刈り取りが始まって、品質、量とも大変良かったという事です。大きな干ばつの影響もなく、豊穣の出来秋が迎えられ

たという事です。非常に安堵をしているところであります。ただ、これから水稲をはじめ畑作物全般に現在大変良好な状況であります。これから台風時期になりますけどそういった大きな災害などがなければ非常に満足のいく良い出来秋になるのではないかと期待をしているところであります。

通常であります5月1日が通水の開始であります。今年は1週間早めて4月25日より通水をして頂きました。ご存知の通り、昨年の9月6日胆振東部地震という事で大きな地震が発生したところであります。その折、速やかに水利施設の確認作業を実施したところでありましたが、ただいかにせん、断水後という事もありまして、パイプライン等については確認作業が出来なかったという事もありまして、今年は確認作業も含めて1週間早めて通水をして頂いて確認を致しましたという事であります。おかげをもちまして、大きな被害もなく、通常の通水が出来ました事を大変安堵しているところであります。その後しっかりと通水をして頂いて頂いた訳であります。前段にお話した通り、今年は非常に雨が少なく、そして冬の雪も少なかったという事もありまして6月中旬より大変な水不足に陥ったという事でもあります。水稲の大変な水不足という事でそれぞれ組合員の皆さん方には水のやりくりをして頂いて、あるいは一部地域においては節水、あるいは番水のご協力を頂きながら何とかこの期間の通水を実施する事が出来ました。改めて皆様方には感謝と御礼を申し上げます。改めて皆様方には感謝と御礼を申し上げます。最近順次それぞれの地域で断水の実施をさせて頂いております。8月31日、北海道首工の断水を持って今年の通水を終了する訳であります。その間、127日間の長きに亘って分水区分長さん、支線組合長さんを始め、関係者の皆さん大変なご協力、ご苦勞を頂いて何とか断水を迎える事が出来る訳であります。改めて事故もなくしっかりと通水が出来ました事に心から改めて感謝と御礼を申し上げます。

ところであります。

さて、ご存知の通り、我々の土地改良区の運営に大きく影響を与えます農事用電力の関係であります。来年の4月1日より、農事用電力の経過措置の撤廃というような事で情報が入って以来、昨年からしっかりとこの農事用電力の経過措置の継続をして頂けるように全国を挙げて要請活動の実施をして参りました。おかげをもちまして、先日の7月3日、経済産業省より農事用電力の経過措置の継続の公表がされました。そういった意味では私共の土地改良区の電力料金は非常に高額なものですから、継続をされるという事につきましては大変安堵をしているところであります。そういった意味ではしっかりと要請活動をした効果が出たのかなと改めて思います。

農業農村整備予算の要請状況であります。近年やと補正予算、当初予算を合わせてなんとか減額される前の予算が確保される状況になって来ました。近年ご存知の通り全国的に大きな集中豪雨、あるいは台風等大きな災害が発生しているところでもあります。そういった意味では北海道もこの限りではありませんが、しっかりとまた防災減災国土強靱化の予算も含めて来年度に向けてしっかりと総額予算の確保のために要請活動をし、しっかりと参りたいと思っております。また総代の皆様方のご支援、ご協力を頂ければと思っております。

さて10月9日、今期第17期の総代皆様の任期満了という事でもあります。総代の皆様方には4年間、大変改良区の事業運営に対しましてご支援、ご協力を頂きました事を衷心より感謝と御礼を申し上げます。改めまして申し上げます。

本日臨時総代会の提出議案は平成30年度の決算、そして令和元年度の補正予算の審議であります。よろしく慎重審議を頂きます事をお願い申し上げます。開会にあたってのご挨拶に代えさせて頂きます。



## 平成30年度一般会計決算書報告

収入決算総額 4,934,211,312 円

支出決算総額 4,795,031,853 円

差引残高 139,179,459 円 (翌年度へ繰越)

翌年度繰越金内訳 一般繰越額 131,056,258 円 決済金等繰越額 8,123,201 円

収入 (単位: 円) 支出 (単位: 円)

款	決 算 額	説 明	款	決 算 額	説 明
賦 課 金	2,063,112,350	経 常 賦 課 金 1,395,490,745 特 別 賦 課 金 653,025,096 事 業 賦 課 金 14,596,509	一 般 管 理 費	554,576,850	報 酬 40,005,684 給 料 123,240,495 職 員 手 当 129,567,385 退 任 給 与 金 66,000 退 職 給 与 金 29,428,112 賃 金 34,906,373 法 定 福 利 費 77,929,194 費 用 弁 償 5,357,716 旅 費 4,914,850 交 際 費 904,841 需 用 費 41,578,694 使 用 料 及 び 賃 借 料 3,354,982 備 品 購 入 費 5,039,390 備 品 管 理 費 36,918,430 営 繕 費 8,257,684 手 数 料 費 10,743,656 会 議 費 2,363,364
使 用 料	11,515,838	契 約 使 用 料 3,316,305 許 可 使 用 料 8,199,533			頭 首 工 維 持 費 16,698,099 貯 水 池 維 持 費 14,254,522 溝 路 維 持 費 112,908,422 揚 水 機 維 持 費 473,784,355 下 部 交 付 金 ・ 助 成 金 55,980,320 維 持 管 理 適 正 化 事 業 費 100,893,600 施 設 改 善 対 策 事 業 費 61,560,000 抛 出 金 57,898,360 管 理 諸 費 86,891,762
補 助 金 及 び 助 成 金	994,210,955	補 助 金 215,351,677 市 町 村 等 助 成 金 635,561,278 交 付 金 143,298,000			団 体 営 事 業 費 372,529,901 補 償 工 事 費 0 受 託 事 業 費 103,076,609
財 産 収 入	22,497,121	預 金 利 子 金 6,216,548 配 当 金 202,795 財 産 貸 付 収 入 1,034,040 財 産 売 却 収 入 15,043,738			諸 税 4,838,700 国 営 負 担 金 40,387,093 道 営 分 担 金 1,468,930,427 そ の 他 事 業 負 担 金 8,534,695
受 託 及 び 補 償 金	103,076,609	受 託 金 103,076,609 補 償 金 0			備 荒 積 立 1,263,588 財 産 処 分 積 立 16,052,944 地 区 除 外 決 済 金 等 積 立 27,520,905 役 員 退 任 功 勞 積 立 4,060,694 退 職 給 与 積 立 58,104,280 国 営 負 担 積 立 4,722,597 道 営 負 担 等 積 立 228,456,623 財 産 ・ 維 持 管 理 調 整 積 立 4,089,181
繰 入 金	368,100,540	基 本 財 産 繰 入 金 77,500 積 立 金 繰 入 金 368,023,040			農 林 漁 業 資 金 償 還 金 309,527,013 長 期 借 入 金 償 還 金 407,698,681 繰 上 償 還 金 137,952,524
借 入 金	1,116,245,000	農 林 漁 業 資 金 借 入 金 1,035,322,000 長 期 借 入 金 80,923,000			財 産 取 得 費 79,500 厚 生 管 理 費 1,710,315 一 時 借 入 金 利 子 193,986 事 業 推 進 費 442,220 団 体 負 担 金 3,726,280 諸 費 17,228,587
諸 収 入	79,034,204	預 金 利 子 金 14,588 過 剰 金 12,512 過 年 度 収 入 929,019 雑 入 金 11,474,865 加 入 金 25,980 繰 上 償 還 金 61,198,794 決 済 金 5,378,446			道 営 換 地 清 算 金 収 入 19,229,110 道 営 換 地 徴 収 金 19,229,110
換 地 費	38,458,220	道 営 換 地 清 算 金 収 入 19,229,110 道 営 換 地 徴 収 金 19,229,110			前 年 度 繰 越 金 137,960,475
繰 越 金	137,960,475	前 年 度 繰 越 金 137,960,475			
収 入 合 計	4,934,211,312		諸 税 及 び 負 担 金	1,522,690,915	
			繰 出 金	344,270,812	
			償 還 金	855,178,218	
			諸 支 出 金	23,380,888	
			換 地 費	38,458,220	
			予 備 費	0	
			支 出 合 計	4,795,031,853	

## 《面積が変わったらすぐ手続きを》

農地が減ったり増えたりした時や、  
耕作者が変わった時はすぐ土地改良区に届出  
(名義及び地目変更又は地区除外の手続き)をして下さい。

## ※賦課金を滞納した土地の取得にはご注意を!

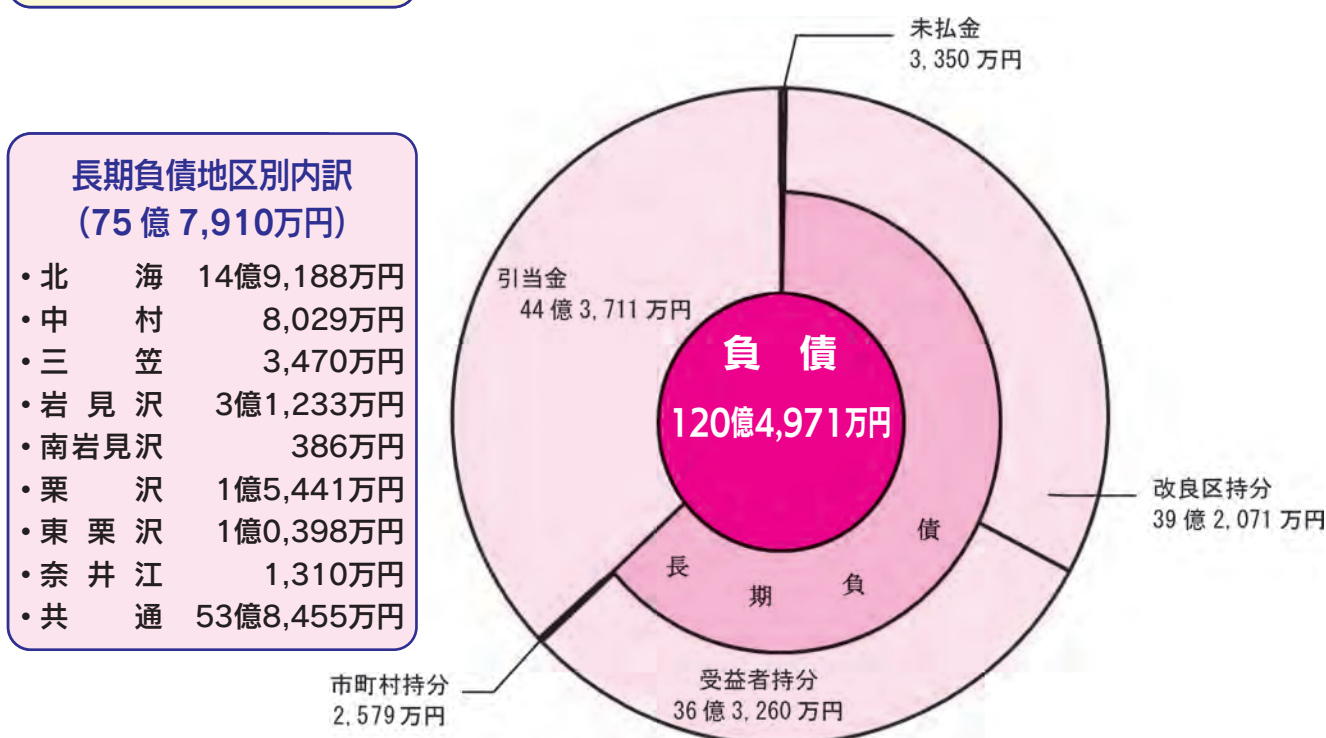
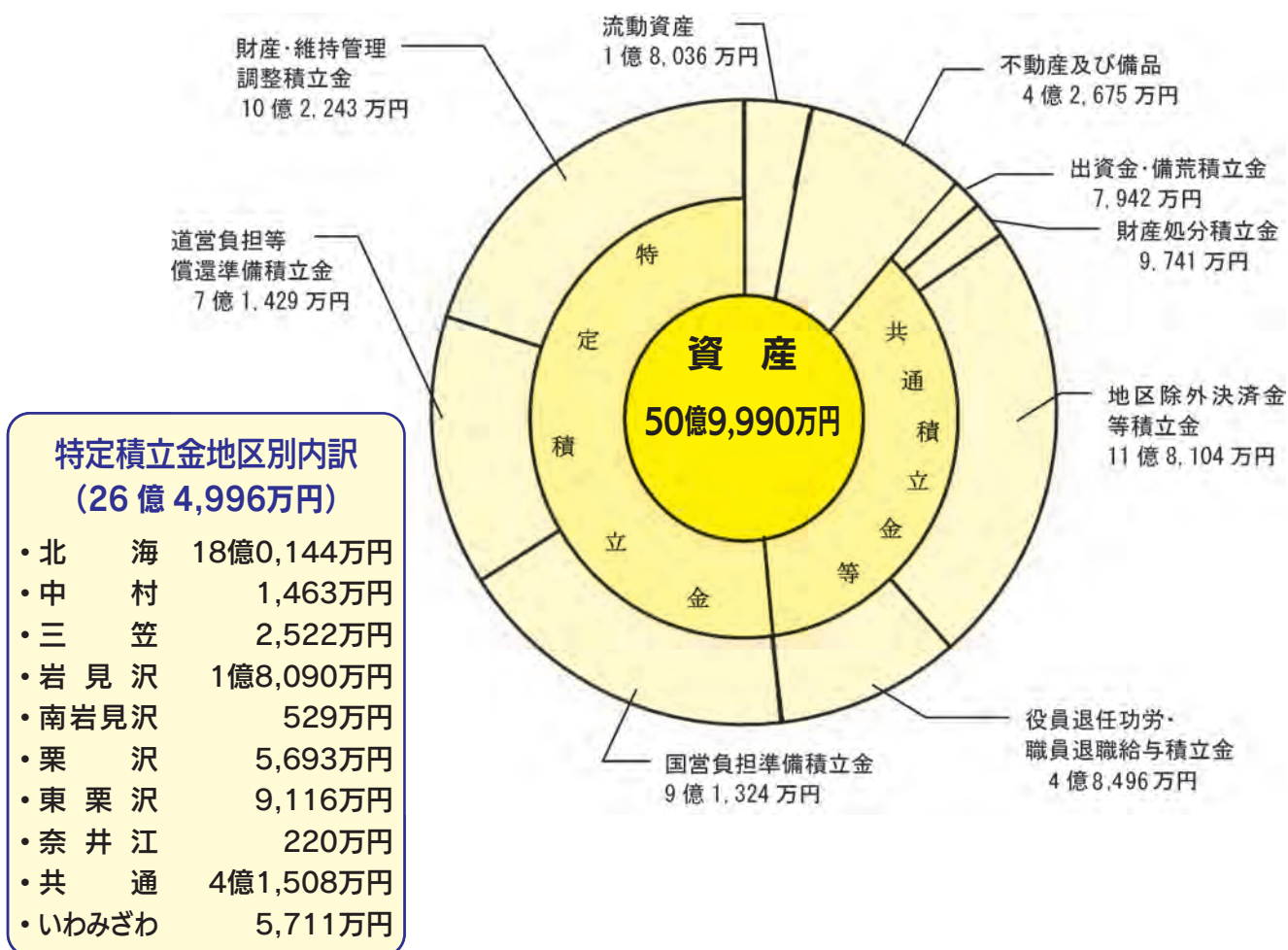
滞納している土地を購入すると、取得された方がその土地の滞納金を支払うことになります。(土地改良法 42 条: 権利義務の承認) 権利義務の承認とは、土地に有した事業に関する権利(水使用)と義務(賦課金納入)を引き継ぐことです。従って、購入する際に土地代を決める場合は事前に当改良区に滞納の有無を必ず確認して下さい。

届出がない場合は、そのまま賦課されますので、農業委員会、農業協同組合に手続きを行った際は、必ず土地改良区にも届出をお願い致します。

尚、いずれも農業委員会の書面、分筆図等の書類  
と印鑑を持参の上、届出をして下さい。

(変更の手続きは、賦課調整課、各事業所へ)

# 平成30年度財 産 状 況 (令和元年5月31日現在)



## 監 査 報 告 書

平成 30 年度決算監査を執行したので、次の通り報告します。

### 記

1. 監査をした年月日 令和元年 7 月 16, 17, 18, 19 日 4 日間
2. 対象とした年月日 平成30年 4 月 1 日～平成31年 3 月 31 日
3. 監査の結果

#### 1) 業務に関する事項

##### イ. 運営に関する状況

定款及び諸規定の整備状況、また総代会、理事会、各委員会の開催においても適切に運営をされておりその他の事項においても良好だと認めます。

##### ロ. 事業に関する状況

各事業が当初計画通り施行されておりさらに施設の維持管理も適正であると思われます。また工事に伴う入札、請負契約等、事務的手続き関係書類の整備も良好と認めます。

#### 2) 財務に関する事項

##### イ. 会計に関する状況

予算に対して順調に運営されており、賦課金の徴収も役職員の努力の結果が見られます。又借入金等の使途、償還等も適正に行われていると認めます。

##### ロ. 経理に関する状況

金銭出納帳等、残高一致状況をはじめ経理全般に涉って適正に処理されており良好と思われます。また財産台帳の整備、各金融機関の通帳等の管理も適正と確認をいたしました。

以上全般を通して良好と認めます。

令和元年 7 月 19 日

北海土地改良区	総括監事	白 倉 敏 美	㊞
	筆頭監事	前 谷 篤	㊞
	監 事	石 尾 文 宏	㊞
	監 事	土 永 正	㊞
	監 事	中 西 洋 一	㊞

# 令和元年度第1回補正予算の概要

## 一般会計 842,000 千円 追加補正

令和元年 8 月 27 日開催の第 1 回臨時総代会において、平成 30 年度決算からの繰越金、負担金等を主たる要因として、842,000 千円を追加し、総額 6,002,000 千円とする第 1 回補正予算を可決した。

## 令和元年度 一般会計第 1 回補正予算表

### 収 入

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	説 明
賦 課 金	2,072,793	124	2,072,917	経常賦課金△ 763 事業賦課金 887
使 用 料	10,835	0	10,835	
補助金及び助成金	1,028,610	△ 1,951	1,026,659	補助金△ 927 市町村等助成金△ 1,024
財 産 収 入	7,695	16,460	24,155	財産売却収入 16,460
受託及び補償金	71,151	0	71,151	
繰 入 金	329,505	350,269	679,774	積立金繰入金 350,269
借 入 金	1,225,276	415,575	1,640,851	農林漁業資金借入金 9,320 長期借入金 406,255
諸 収 入	294,135	2,343	296,478	雑入 411 加入金 72 決済金 1,860
換 地 費	40,000	0	40,000	
繰 越 金	80,000	59,180	139,180	前年度繰越金 59,180
収 入 合 計	5,160,000	842,000	6,002,000	

### 支 出

(単位：千円)

科 目	補正前の額	補 正 額	計	説 明
一 般 管 理 費	624,433	72,278	696,711	退職給与金 878 法定福利費 71,400
営 造 物 管 理 費	1,020,472	20,046	1,040,518	頭首工維持費 700 溝路維持費 12,500 揚水機維持費 2,000 助成金 4,846
土地改良事業費	487,992	△ 1,690	486,302	団体営事業費△ 1,690
諸税及び負担金	1,693,706	499,691	2,193,397	国営負担金 492,333 道営分担金 7,341 その他事業負担金 17
繰 出 金	251,688	246,849	498,537	財産処分積立繰出金 16,460 地区除外決済金等積立繰出金 34,048 退職給与積立繰出金 20,000 国営負担積立繰出金 175,025 道営負担等積立繰出金 1,316
償 還 金	1,001,787	681	1,002,468	転用繰上償還金 681
諸 支 出 金	31,922	4,145	36,067	雑出 4,145
換 地 費	40,000	0	40,000	
予 備 費	8,000	0	8,000	
支 出 合 計	5,160,000	842,000	6,002,000	



新総代決定する！

任期満了による、第18期総代選挙が令和元年9月24日執行され、各選挙区とも立候補の数が定数を超えなかった為、いずれも無投票で新総代106名の当選が決定いたしました。

任期は令和元年10月10日から令和5年10月9日までの四年間その任に当たられる事となります。

厳しい農業情勢下ではありますが、改良区業務運営の推進に特段のご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

又、今回退任されました総代の皆様には永年に亘りご指導とご協力を賜り心よりお礼を申し上げます。

今後益々のご健勝をご祈念申し上げます。  
新総代106名中、再選58名、新任48名であります。

北海道改良区第18期総代人名簿

選挙 令和元年9月24日

任期 自 令和元年10月10日  
任期 至 令和5年10月9日

1					選挙区
5	4	3	2	1	番号総代
砂川市	砂川市	砂川市	砂川市	赤平市	住所
高田一宏	渡邊達郎	菊地匡	中村吉宏	中西幸一	氏名(敬称略)
新	再	再	再	新	再新別

2												1 定数 19 名														
32	31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6
美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市	奈井江町	奈井江町	奈井江町	奈井江町	奈井江町	奈井江町
今西徹	(有)ライスクラブ	高坂忍	佐々木儀一	岸本保晴	石上保剛	竹内剛	新吾勝美	渋谷誠輝	鈴木盛	松川泰之	鈴木義弘	伊藤裕晃	杉野彰仁	林邦明	(有)田島土地開発	大須賀慶治	五十嵐敏春	大井孝市	和島重雅	菊地一志	(株)稲穂	笹木憲一	(株)高柳ファーム	小澤一彰	尾崎正広	三浦昇
新	再	新	新	再	再	再	再	新	再	新	再	再	再	再	再	再	再	再	再	再	新	再	新	新	再	新

3 定数 21 名												2 定数 28 名														
59	58	57	56	55	54	53	52	51	50	49	48	47	46	45	44	43	42	41	40	39	38	37	36	35	34	33
岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	三笠市	三笠市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	美唄市	美唄市	美唄市	美唄市
坂井卓也	緒方行助	上野久志	富田智志	倉内義和	加藤光浩	(有)石井光場	鎌田義彰	森一男	渋谷智治	渋谷豊	加勢寛一	清水隆徳	(株)茂内ファーム	紺野公人	白石陽一	大内基晴	野隆宏	(有)橋場農園	(株)只野農園	佐藤誠一	鹿島秀俊	北野博文	林正樹	(株)ファーム大山	田中輝雄	
再	新	再	再	再	再	新	再	再	再	再	再	新	新	再	再	新	新	新	新	新	新	再	再	新	新	新

4定数 23 名																	3									
86	85	84	83	82	81	80	79	78	77	76	75	74	73	72	71	70	69	68	67	66	65	64	63	62	61	60
岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市
柳谷純一	朝日哲夫	川森輝政	林宏学	有澤博	長谷川哲広	西屋正道	江郷正信	山田哲男	野尻正晃	川合順一	岩崎肇	岩崎辰弘	山田辰学	平田学	(有)くすのきファーム	背戸田均	(株)石間農産	井幡正嗣	原田和彦	池田一幸	井澤俊博	川崎俊幸	高坂宣好	逢坂耕平	(有)新田農場	齋藤修
再	新	新	再	新	再	新	新	新	再	新	再	再	再	再	再	新	新	再	新	再	再	新	再	新	新	再

▽総務及び施設管理委員会委員互選

令和元年8月2日開催の第5回理事会において、本年9月18日任期満了を迎える委員会委員と併せて正・副委員長との互選を行い次の通り選任されました。

5定数 15 名															4				
106	105	104	103	102	101	100	99	98	97	96	95	94	93	92	91	90	89	88	87
江別市	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	南幌町	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市	岩見沢市
山口努	小澤長治	中村悟	山本俊彦	横谷勝美	館脇諭	久保正彦	高橋健治	山田健士	白倉和英	石川幸彦	白倉博幸	(有)ライフ	河合美智彦	大川英樹	藤井輝美	高畠克治	佐久間定一	中野勝彦	有澤祐輔
	再	再	新	新	再	新	新	新	新	再	再	再	新	再	再	再	新	新	新

◎ 総 務 委 員 会

任期：(令和元年9月19日～令和3年9月18日)

役職名	氏 名	摘 要
委 員 長	峯 淳 一	(以上8名敬称略)
副委員長	鍋 山 洋 一	
委 員	堀 政 博	
"	林 孝 友	
"	宮 越 英 治	
"	定 塚 光 晴	
"	立 藏 俊 一	
"	珍 田 成 恭	

◎ 施設管理委員会

任期：(令和元年9月19日～令和3年9月18日)

役職名	氏 名	摘 要
委 員 長	内 田 繁 比 郎	(以上8名敬称略)
副委員長	齋 藤 純 敬	
委 員	垣 野 芳 博	
"	小 島 光 穂	
"	湯 本 克 也	
"	吉 谷 克 敏	
"	坂 口 信 幸	
"	立 川 久 彦	



## 人事通信

## 職員人事

## 退職

## ▼八月三十一日付（臨時職員）

荒 明 瑠 美

（技術部 南幌事業所 臨時職員）

## 10月1日付発令

## ▼技術部 砂川事業所 技師

深 尾 拓 真

（技術部 砂川事業所 技師補）

## ▼技術部 美唄事業所 技師

佐 藤 翔

（技術部 美唄事業所 技師補）

## ▼技術部 南幌事業所 技師

岩 田 侑 大

（技術部 南幌事業所 技師補）

どうぞよろしくお願い致します。

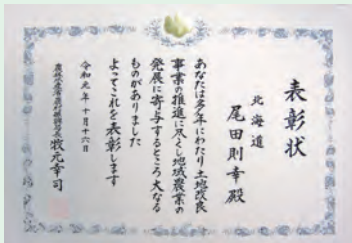
## 分水区長・支線組合長の動向

▼分水区長の異動がありましたのでお知らせ致します。今般退任されました分水区長には、これまで改良区にお寄せいただきました数々のご厚情に対し深甚なる感謝を申し上げます。今回新たに選任されました方々には、前任者同様改良区業務運営にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

砂川第2	分水区名
萬 孝 志	退 任 者
	在 任 期 間 (分水区・支線組合)
	(分)平成29年～令和元年 通算2年6か月 (支)平成25年～令和元年 通算6年7か月

## 農村振興局長表彰 受賞

おめでとうございます



当区、理事長の尾田則幸氏は永年に亘り、土地改良事業の推進と献身的努力を積み重ね、本道農業、農村発展に多大な貢献をされ、その功績が認められ、令和元年10月16日に岐阜メモリアルセンターにて愛ドームにて開催された、全国土地改良岐阜大会に於いて農林水産省農村振興局長の栄に沿されました。

## おくやみ

当区関係者において、左記の方々をご逝去されました。

ここに、生前中当区業務運営にご尽力賜りました事に深く感謝申し上げます。ご冥福をお祈り致します。

## ◎元役員

齋 藤 睦 隆 氏（美唄市）

旧中村土地改良区 理事長

（平成2年～平成11年）  
令和元年8月1日逝去

## ◎役員

萬 孝 志 氏（奈井江町）

砂川第2分水区長

（平成29年～令和元年）  
奈井江南支線組合長（平成25年～令和元年）  
令和元年9月23日逝去

# 第14回 北海幹線用水路ウォーキング

今年も7月28日(日)に第14回目の北海幹線用水路ウォーキングが美瑛市光珠内町で開催されました。今回は10kmコース97名、7kmコース111名、3kmコース180名で、2歳の子供から88歳までの合わせて388名の参加をいただき、心地よい汗をかきながらウォーキングを楽しんでいただきました。

スタート前の会場風景



暗渠排水についてのデモンストレーション



農産物エリアも盛況



10kmコースのスタート



光珠内調整池周りを歩く参加者



北海幹線用水路沿いを歩く参加者



主催：北海土地改良区

共催：岩見沢農業事務所・空知総合振興局

後援：美瑛市・JAみねのぶ・疏水ほっかい愛護連絡協議会